

神奈川美研の

焼却炉解体、撤去

の日が近づいています。そして解体、撤去に伴い

新たな問題が発生

する事がわかりました。

連休中に解体作業を行う予定だったようですが、近隣住民の方々が解体作業に伴う危険を避ける為に4月26日に急遽300名以上の方々の署名を集め解体作業を行う前に私たち住民へ解体に伴う危険性、それを避ける為の安全対策、及びその効果を説明するように横浜市長及び神奈川美研工業あてに要望書を提出し、連休中の作業を停止させました。

解体に伴う問題点とは

今まで焼却炉の中に溜まったダイオキシンなどは、解体の時に周辺へ飛散します。それをどのように防止するのでしょうか？横浜市の関係局の責任ある立場の人は水をかけて飛散を防止する等と、とんでもない事を発言したそうです。大量の水を撒いて飛散を防止できたとして（実際は出来ません）、その水はどのように処理するつもりなのでしょうか？

解体工事を開始する前に、解決しなければならない問題が多数あります。いい加減な方法で解体されると、私たちの住む新橋町はダイオキシンに汚染された死の町になります。住宅地に隣接した焼却場の解体例は、日本は勿論、世界にもあまり例がありません

実際に日本で行われた焼却炉の解体現場を撮影したビデオを中心に皆さんと一緒に問題点を考え、大気のきれいな緑豊かな新橋町を取り戻しましょう。

日時 5月28日(日) 午前10時 と 午後2時

場所：新橋上自治会館

問い合わせ先：電話814-1636